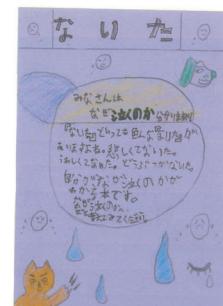
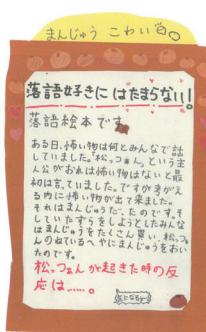
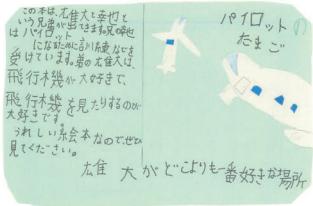
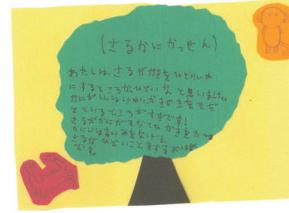
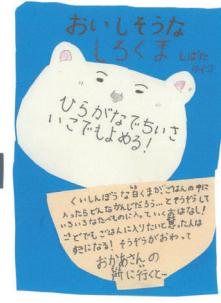
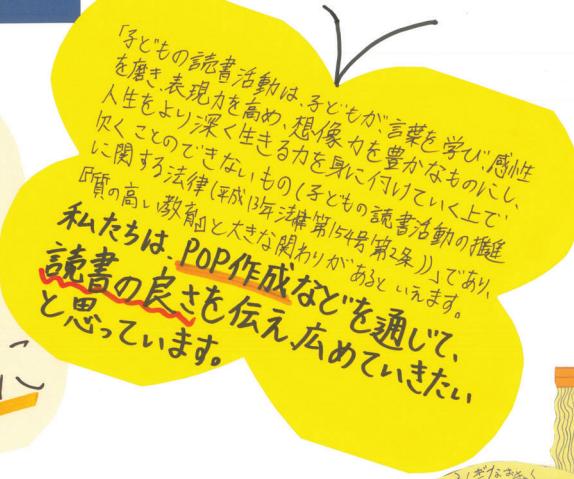
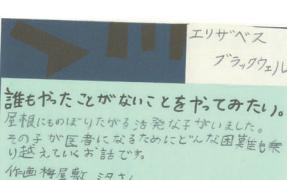
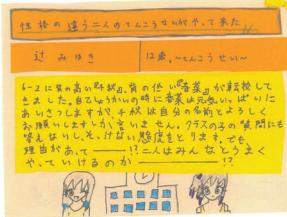
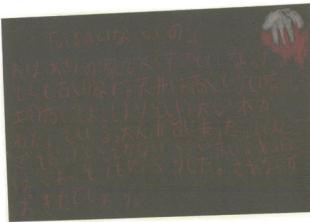
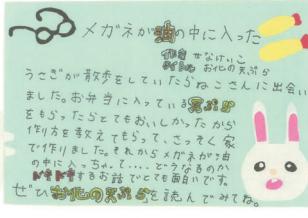


学校名

西前小学校

ゴール

4 質の高い教育をみんなに



西前小学校

ゴール

12 つくる責任
つかう責任13 気候変動に
具体的な対策を14 海の豊かさを
守ろういん けん なか やく
引元仲約ごみ をへらそう

私たち4年2組は社会で「ごみのゆくえなどについて、西前タイムで」SDGsのことを学びました。そこで、もとごみをへらしてよりよい社会にしていきたいと考えました。そのために現代の問題や改善策などを調べています。その中で今回は「プラごみについてお知らせします。」



出典

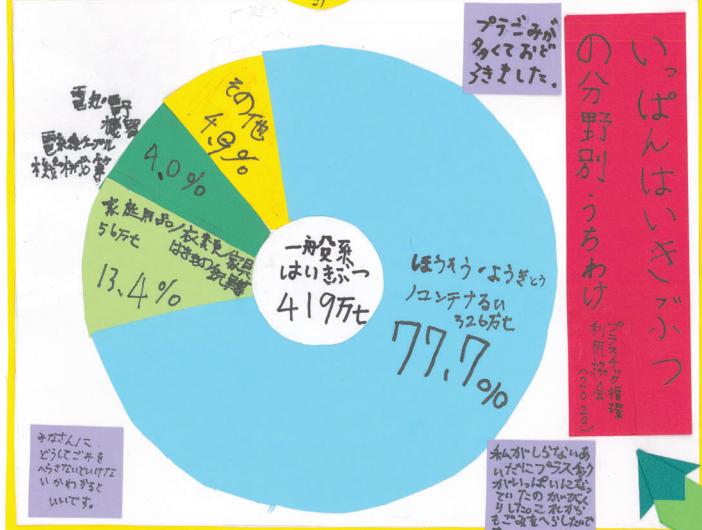
始めよう脱プラスチック生活！

海鳥を守るために

「プラスチック処理の現状と課題

国内のプラスチックごみのうち約5割が食品トレイやペットボトル等の上きほうそうプラスチックです。家庭ごみを含むいっぽいき、ふつに限ると上きほうそうの占める割合は約8割にもなります。私たちがいにちじょう生活で使用している上きほうそうプラスチックのはほとんどが1回限りの使い捨てで、その排出量は日本はアメリカに次いで世界で2番目に多く、一人当たり年間30kgを超えています。私たち一人ひとりが使い捨てプラスチックの使用りょうをへすことや「プラスチックごみの発生をへすことにつながります。

国内では年間約1千万トン（世界3位）のプラスチックが生産されています。年間約800万トンがごみとして排出され、このうち71%がしゆくされています。そのさいに出るCO₂は地球温暖化を加速させるひつよにもなっています。リサイクル率はわずか25%で、そのうちの6割が海外に輸出され、国内では全体の9%しかリサイクルできていません。私たちは、国内でできせつにリサイクルできるように上回るプラスチックを消しはじめています。



ゴミを減らす目標



ゴミを減らす3つのR=3R

- 1 Reduce リデュース ゴミを減らす
- 2 Reuse リユース 繰り返し使用
- 3 Recycle リサイクル 再利用する

生き物を守るために始めよう脱プラスチック生活
今日から実践8条

①この問題に関心をもって、情報を集めよう

②プラスチックごみを野外に持ち出さないようになよう

③マイバッグ、マイボトルを持ち歩くことで、使い捨てのプラスチック製品をなるべくもらわない、買わないようにしよう

④繰り返し使える容器を選ぶリユースをして、ごみを減らそう

⑤包装材の少ない商品や量り売り、パラ売りのものを選んで買おう

⑥プラスチック製品に代わる、環境負荷が少ない天然素材やサステナブルな製品を選ぼう

⑦野外のごみをひろったりごみ清掃活動に参加しよう

⑧家庭、地域や職場で脱プラスチック生活を始めて広めよう

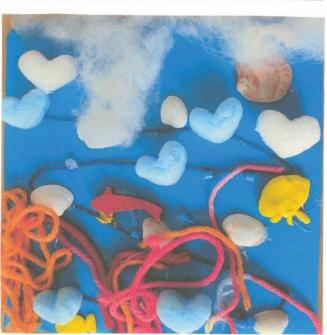
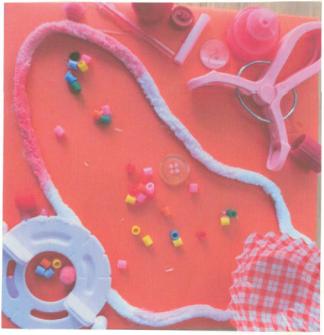
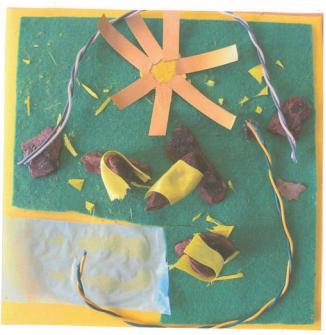
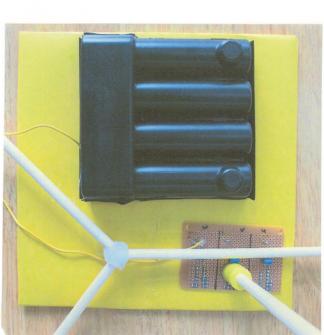
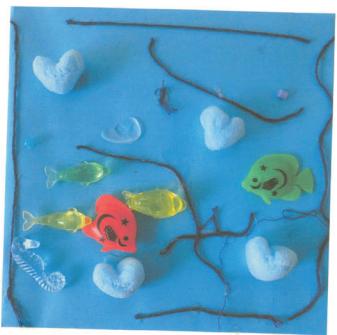
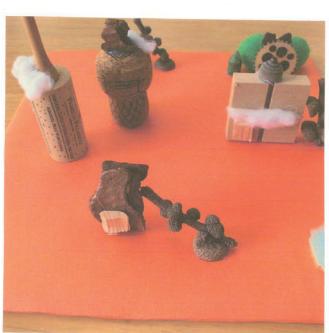
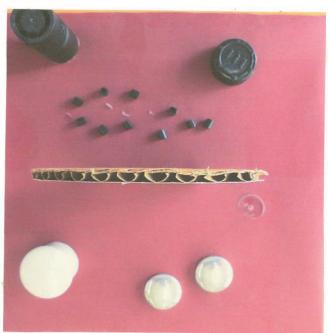
学校名

西前小学校

ゴール



SDGs ! 未来のために エコ & アート



西前小学校

ゴール

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに11 住み続けられる
まちづくりを12 つくる責任
つかう責任13 気候変動に
具体的な対策を

使った油で空を飛ぶ！？フライでFLY！！

西前小学校5-1

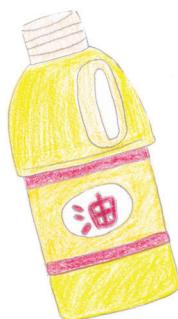
循環型社会を目指しませんか？

これまでの社会について



今までの社会はモノをどんどんつかい、CO₂をどんどん排出する、ゴーゴー社会でした。このままでは地球温暖化が進んでしまいます！なので、これからは環境に良いことをする必要があります。そのためには資源を循環させ無駄のない社会を目指す必要があります。

環境に良い燃料の中には電気自動車ののほかにバイオ燃料というがあります。バイオ燃料の中にはSAFやバイオディーゼルということがあります。バイオ燃料は植物由来の使い終わった油から作っているので、使う時にCO₂が出ても、原料の植物が吸収してくれます。しかも廃食用油をリサイクルするので、環境にいいと言われています。



学校

動画やポスターを自分で作り、学校で廃食用油を集めることを呼びかけ、実際に10月と12月に2回、油を回収しました。学校の先生や皆さんに協力してもらい、合計で約400キロもの油が集まりました。

この油で約1000キロの二酸化炭素を削減できます。

これからは全校への広報を進めようと計画しています。



お店

藤棚商店街のいくつかのお店や通行人の方などを中心にポスター・チラシを配ったり使用済みの食用油を集め取り組みを知って実際にしてもらったり協力してもらえるような活動を色々なお店にしています。



地域

ポスター・チラシにまとめて活動を広めようしたり、市役所や西区民祭りなどでこのことについての活動や、油を集めることについてを呼びかけています。動画なども作り5の1の活動の広めて環境をよくしようとしています。また、脱炭素の発表大会にも参加しました。

学校名

西前小学校

ゴール

みんな分別をして
ポイ捨てをしない
エコな街

11 住み続けられる
まちづくりを



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



西前エコパレード

右の写真のように横断幕を持ったり台車を押したり、のぼりを持ちながらエコパレードを行いました。エコパレードをしようとしたきっかけは最初学校の近くにある公園でゴミ拾いを行いました。行った結果お菓子のゴミやペットボトルのゴミなどが沢山ありました。その事から公園以外にもゴミが沢山落ちているのではないかと思い、エコパレードを行う範囲を広げました。みんなで考えて決まりました。結果が市庁舎まで向かう道のゴミを拾うという事に決まりました。市庁舎に向かっている時はトングを使い、ゴミを拾いました。特に草の中やバス停の溝の所に多くゴミがあるのでそこを注意深く気をつけました。このエコパレードを通してみんなが分別をしてポイ捨てをしないエコな街にしていきたいと思っています。



草の中にお菓子のゴミやプラスチックのゴミなどがタタかありました。草の周りにはタバコのゴミもタタかありました。エコパレードをして1番多かったゴミはタバコのゴミでした。

タバコのゴミは小さいので隙間に落ちていたり挟まっていたりするとトングでも取りにくいので大変でした。それでもしっかり見つけたゴミは拾い、分別しました。

